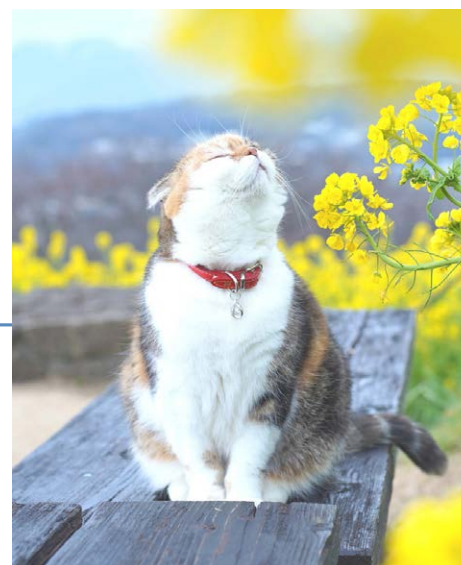


さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ



Try & Discover

T&D ホールディングス
統合報告書 **2025**

(2025年3月期)

グループ経営理念

Try & Discover (挑戦と発見) による価値の創造を通じて、
人と社会に貢献するグループを目指します。

「Try & Discover (挑戦と発見)」とは、「現状に満足することなく、
常に次のステージ・より高いレベルに挑み(挑戦)、さらにその先のステージ・高いレベルを見出し(発見)てはまた挑む。
この繰り返しによって成長を続ける」という私たちT&D保険グループの“精神”です。

私たちはこの精神をもって、お客さまには最優の商品・サービス、株主には企業価値の向上など、
私たちを支えてくださっているすべての人々に心から満足いただける「価値」を生み出すことで、
広く人と社会へ貢献するグループを目指すことを表明するものです。

T&D 保険グループの存在意義

経営ビジョンの実現に向けた定量目標

5つの重点テーマ

グループ
経営理念

グループ
経営ビジョン

グループ
KPI

グループ
成長戦略

グループ
長期ビジョン

→ P.48

「Try & Discover 2025」

T&D 保険グループが 中長期的に目指すグループ像・方向性

グループ経営ビジョン

- 保険を通じて、“ひとり”から、
世の中のしあわせをつくる。
ていねいに向き合い、
大胆に変えるグループへ。

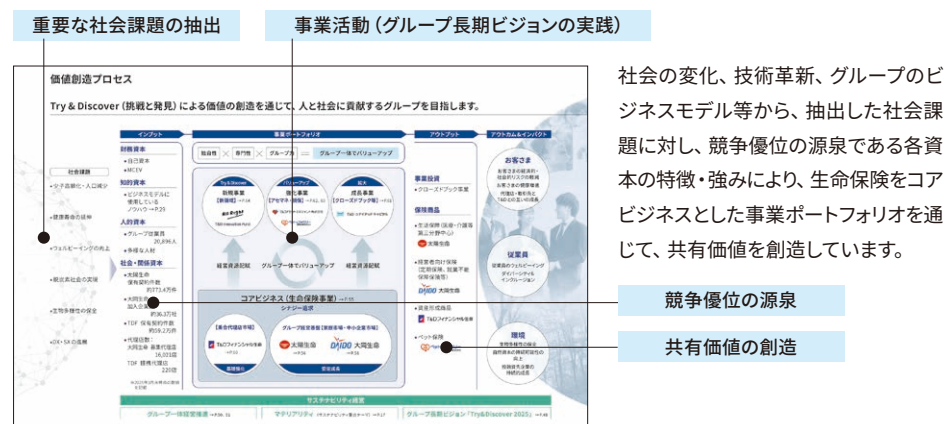
編集方針

本報告書は、T&D 保険グループの事業や取組みが、グループの中長期的な成長やステークホルダーの皆さまへの価値創出にどのように結びついているか、財務情報と非財務情報の両方の観点から、分かりやすく説明することを目的に作成しています。

統合報告書2025の位置づけ

統合報告書は、T&D 保険グループを株主や投資家の皆さまにご理解いただくために、「財務情報」「非財務情報」「会社情報」等の重要な情報の要素を集約しています。本誌は「保険業法（第271条の25）」および「保険業法施行規則（第210条の10の2）」に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

価値創造プロセス（詳細はP.14）



報告対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日（一部期間外の情報を含みます）

報告対象範囲：株式会社T&Dホールディングス及びその子会社・関連会社

参考ガイドライン等：Value Reporting Foundation「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス2.0」、「GRIスタンダード」



資料内に使用している事業会社の略称は以下のとおりです。

HD T&Dホールディングス **TDF** T&Dフィナンシャル生命保険 **TDUC** T&D ユナイテッドキャピタル
TDAM T&Dアセットマネジメント **P&F** ペット&ファミリー損害保険

表紙や各章の扉に掲載している写真は、T&D 保険グループが主催する「Try & Discover フォトコンテスト2024～写そうこの瞬間、紡ごうこのしあわせ～」の受賞作品です。

目次

本編

Introduction

- 1 グループ経営理念
- 2 編集方針/目次
- 3 グループが一体となって進むために。
- 4 T&Dの原点ー
太陽生命・大同生命の挑戦と発見の歩み
- 5 T&Dの価値創造の軌跡
- 6 「Try & Discover 2025」のその先へ

価値創造ストーリー

- 8 トップメッセージ
- 14 価値創造プロセス
- 15 事業ポートフォリオ
- 16 サステナビリティ経営
- 17 マテリアリティ
(サステナビリティ重点テーマ)
- 18 サステナビリティ・アドバイザー・コミット
- 19 財務資本
- 29 知的資本
- 31 人的資本
- 38 社会・関係資本
- 43 自然資本

価値創造戦略とパフォーマンス

- 48 グループ長期ビジョン
「Try & Discover 2025」
- 50 次期長期ビジョンに向けて
- 51 グループ従業員座談会
- 55 生命保険事業のマーケット戦略
- 56 生命保険事業
- 61 クローズドブック事業
- 62 アセットマネジメント事業
- 63 損害保険事業
- 64 新領域

価値を創出し続けるしくみ

- 66 社外取締役座談会
- 70 コーポレート・ガバナンス
- 81 マネジメント体制
- 83 ステークホルダー・エンゲージメント
- 85 コンプライアンス

コーポレートデータ

- 87 財務ハイライト
- 89 非財務ハイライト
- 90 要約財務データ
- 98 生命保険事業（市場）の概要
- 101 用語集
- 104 株式情報

データ編

将来の見通しに関する注意事項

本報告書には、T&Dホールディングスの将来の収益計画、戦略、理念及び業績見通しが記載されています。それら収益計画、戦略、理念及び業績見通しはリスクや不確実性のある要素を含んでおり、また、当社の現時点での見通しに基づくものであるため、実際の業績は本報告書に書かれた見通しと大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素には以下のようなものが含まれますが、これらに限定されるものではありません。(1) 一般的な経済情勢の状況、特にT&D 保険グループが中核としている生命保険市場の状況、(2) 金融市場の動向、(3) 死亡率及び疾病率の水準と動向、(4) 契約継続率、(5) 金利水準、(6) 為替レートの変動、(7) その他の一般的な競合要因、(8) 生命保険料にかかる税務上の取扱いを含む法律及び規制の変更、(9) 政府及び行政当局による方針の変更。したがって、読者の皆さまには、これらの将来の見通しに関する記述について全面的に依拠することをお控えくださるようお願いいたします。さらに当社は、新しい情報、将来の出来事あるいはその他進捗事項に関わるすべての見通しに関する記載について更新する責任を負うものではありません。

連絡先：株式会社T&Dホールディングス IR部 IR課
電話 03 (3272) 6103



グループが一体となって進むために。

T&D 保険グループが目指すグループ像・方向性を指し示す道標のもと、グループの成長と社会への貢献に向けて、環境が変化する中でも、グループ各社が強みと独自性を発揮しながら、グループ一体となって新たな価値を生み出していきます。

グループ経営理念

グループ
経営ビジョンを
紐解くストーリー

グループ 経営ビジョン

保険を通じて、“ひとり”から、
世の中のしあわせをつくる。
ていねいに向き合い、
大胆に変えるグループへ。

T&Dの誇り

私たちはこれまでずっと、
人のしあわせを守ってきた。
お客さま一人ひとりに、ていねいに向き合い、
一丸となって、その生きる姿を支えてきた。

T&Dの課題

いま、社会はかつてないほどのスピードで変化し、
人の生き方は多様化している。
家族のあり方にも、働き方にも、
そして、しあわせの形にも、
これまでの当たり前は存在しない。
そんな急激な変化に、
いまの保険は応えられているだろうか。

T&Dの取るべき行動とありたい姿

私たちが育んできた、お客さまとの信頼関係。
その一つひとつを束ねることで、
私たちにしかない、グループの強みが見えてくる。
その可能性は、これまでの枠組みを超え、
大きく広がっている。
目の前の“ひとり”を起点に、
世の中の大きなうねりを、誰よりも早く感じよう。
社会の変化に、誰よりも柔軟に対応し、
大胆に先手を打とう。
組織の垣根を越えて、
共感してくれる人たちを巻き込みながら、
新しい形で世の中の一人ひとりのしあわせをつくる
グループになろう。

T&Dの目指す社会

私たちの原点は、
目の前の“ひとり”とていねいに向き合うこと。
変化を感じとり、大胆に挑戦すること。
その積み重ねが、世の中のしあわせをつくっていく。
私たちは、そう信じている。

T&Dの原点—太陽生命・大同生命の挑戦と発見の歩み

太陽生命、大同生命の100年以上の歴史がT&D保険グループの原点です。両社は激変する社会環境のなか、常に「挑戦と発見」を繰り返し、お客さまに価値を提供してきました。「挑戦と発見」というT&Dの精神は、両社の歩みとその歴史のなかで培われてきたものです。



太陽生命の創業

- 1893年 名古屋市に「名古屋生命保険株式会社」を創立。
- 1908年 本社を東京に移し、「太陽生命保険株式会社」に改称。

高度成長下での発展

- 戦後以降、営業職員がコンビで家庭を訪問するビジネスモデルを構築。
- 1968年 死亡や災害保障の機能を持つ貯蓄保険「ひまわり保険」を発売。

本格的な保障性商品へのシフト

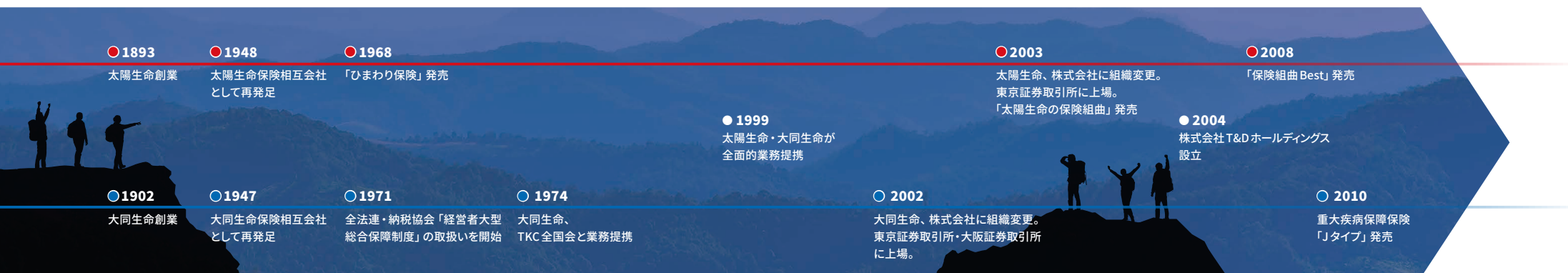
- 2003年 「太陽生命の保険組曲」を発売。貯蓄性商品から保障性商品へ本格的にシフト。
- 2008年 業界初となる、各種保障を自由に選択・組み合わせることができる保険「保険組曲Best」を発売。



業界初の
組み立て保険
「保険組曲Best」

ビジネスモデルの転換

- コロナ禍をはじめとした社会環境の大きな変化に伴い、従来のコンビ訪問活動に加え、対面と非対面を融合した「ハイブリッド型営業」を展開。



大同生命の源流

- 江戸時代の豪商「加島屋」を源流とし、広岡浅子を中心に1902年に大同生命創業。

大同生命創業者の
一人・広岡浅子



中小企業定期保険路線への変革

- 1970年代に、中小企業経営者の保障ニーズにお応えするため、安い掛け金で高額の保障を受けられる商品を開発。
- 1971年 中小企業を会員とする「法人会」の全国組織「全国法人会総連合」と提携。

- 1974年 税理士・公認会計士の全国団体であるTKC全国会とも業務提携を開始。
- 中小企業関連団体や税理士団体の特性に応じた制度商品を販売。

就業不能保障分野の開拓・深耕

- 2000年代になり、中小企業経営者向けの重大疾病保障を業界に先駆けて開発。
- 死亡保障だけではなく、就業不能保障分野での開拓と深耕も進めている。

T&Dの価値創造の軌跡

T&Dホールディングスは、太陽生命、大同生命、T&Dフィナンシャル生命の生命保険3社を擁する保険持株会社です。

1999年に、100年前後の歴史を持つ太陽生命と大同生命が全面業務提携し、

2004年4月には国内生命保険会社として初の上場持株会社「T&Dホールディングス」を設立しました。

1893
太陽生命創業
太陽生命

1902
大同生命創業
大同生命

1999
T&D保険グループ発足
太陽生命と大同生命が
全面的な業務提携を発表、
グループ名称を「T&D
保険グループ」に決定

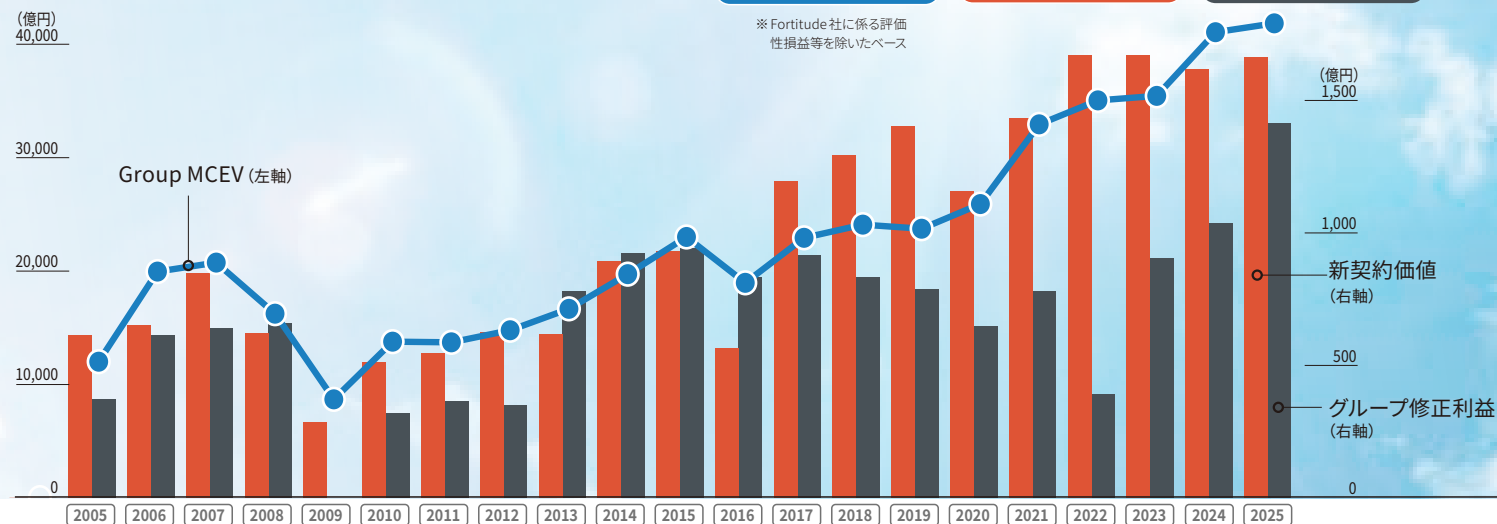
2001
T&Dフィナンシャル生命が
保険グループ入り
太陽生命・大同生命が共同でT&Dフィ
ナンシャル生命(旧東京生命)の株式を
取得、同社はT&D保険グループの一員
として業務を開始

T&Dフィナンシャル生命

2002
T&Dアセットマネジメントグループの
資産運用会社を集約
T&Dアセットマネジメント

2004
株式会社T&Dホールディングス設立
日本で初めて生命保険事業を中核と
する持株会社を設立し、東京証券取引
所と大阪証券取引所(現大阪取引所)
に上場

株式会社T&Dホールディングス



※Fortitude社に係る評価
性損益等を除いたベース

・Group MCEV、新契約価値：2006年3月期まではTEV、2007年3月期～2012年3月期まではEEVを、2013年3月期以降はMCEVを記載しています。2020年3月期以降はMCEVの算出に終局金利を適用しています。
・グループ修正利益：2019年3月期までは実質利益。2020年3月期以降は修正利益。・グラフの○年は○年3月期を示す。・Group MCEV、新契約価値、グループ修正利益については用語集 (P.101~103) 参照

社会課題・ニーズに対する T&D保険グループの商品・サービス



家庭市場での死亡・医療・介護
保障を中心とした総合生活保障
の商品を提供



中小企業市場に特化し、中小企
業を取り巻く環境変化を踏まえ
た商品を提供



乗合代理店チャネルを通じて、主
にシニアのお客さまに向け資産
形成型保険を提供

2008
■ 太陽生命
必要な保障を自在に組み
合わせることができる、業
界の常識を変える先駆的な
保険「保険組曲 Best」発売

2010
■ T&Dフィナンシャル生命
業界初キャッシュ・フロー型
一時払終身保険「生涯プレ
ミアム」発売

■ 大同生命
重大疾病のリスクをカバー
する、事業継続のための新
しい経営者向け保険「Jタ
イプ」発売

2012
■ T&Dフィナンシャル生命
平準払保障性商品の販売
開始
来店型ショップチャネルへ
進出

2014
■ 大同生命
就業障がい保障保険「Tタ
イプ」発売

2016
■ 太陽生命
業界初「ひまわり認知症治
療保険」発売
専門知識を有する職員が直
接お客さまを訪問し、給付
金等請求手続きをサポート
する「かけつけ隊サービス」
スタート

■ 大同生命
「健康経営**」の普及に向
けた取組み「DAIDO KENCO
アクション」スタート

2018
■ 太陽生命
「ひまわり認知症予防保険」
発売

2019
■ 大同生命
業界初のオーダーメイド型
商品「Lタイプα」「Jタイプα」
「Tタイプα」発売

■ 太陽生命
インターネット完結型保険
「スマ保険」開始

2020
■ 大同生命
保険手続の非対面化
「つながる手続」開始

2021
■ 太陽生命
「ガン・重大疾病予防保険」
発売

■ T&Dフィナンシャル生命
「投資信託」と生命保険を
融合した変額保険「ハイブ
リッドアセットライフ」発売

2022
■ 大同生命
健康増進型保険「会社
みんなでKENCO+」発売
経営者 Web コミュニティ
「どうだい?」開始

■ 太陽生命
「告知緩和型死亡保険」
発売

2023
■ 太陽生命
「告知緩和型がん診断保険」
「告知緩和型がん治療保険」
発売

■ 大同生命
法人向け医療保険「一時金
型Mタイプ」発売
「健康エール割(優良体割引
特約)」発売

2024
■ T&Dフィナンシャル生命
変額保険向けの「AIファンド
予測サービス」開始

■ 太陽生命
「保険組曲 BestMYWAY」
シリーズ発売。保障内容、
加入対象年齢を拡大

2025
■ 大同生命
「重度がん保障」タイプ
「Jワイド特約Plus」発売。
重大疾病等の重症度に応
じた保障を提供

■ T&Dフィナンシャル生命
日本初、つみたて予定金額
を保障する「つみたて継続
保険」サービスの提供

※「健康経営**」とは、企業が従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に従業員の健康管理・健康づくりを実践することです。
「健康経営**」は特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。

「Try & Discover 2025」のその先へ

2021年に策定した「グループ長期ビジョン『Try & Discover 2025』」を、着実に実践することで、資本効率の向上によるグループ収益の拡大と、事業を通じた社会課題の解決を図り、共有価値の創造につなげてきました。

現行のグループ長期ビジョンは今年度が終期となりますが、「Try & Discover (挑戦と発見)」の精神の下、2026年4月より始まる次期長期ビジョンに向け、さらなる企業価値の向上を目指して取組みを進めています。

保険を通じて、“ひとり”から、世の中のしあわせをつくる。
ていねいに向き合い、大胆に変えるグループへ。

財務 KPI → P.48

■グループ修正利益 ■修正 ROE ■新契約価値 ■ROEV

非財務 KPI → P.49

■お客さま満足度 ■従業員エンゲージメントスコア ■CO₂排出量

5つの重点テーマ

- コアビジネスの強化 ■事業ポートフォリオの多様化・最適化
- 資本マネジメントの進化 ■グループ一体経営の推進
- SDGs経営と価値創造

グループ
経営理念

グループ
経営ビジョン

グループ
KPI

グループ
成長戦略

次期
長期ビジョン
(2026.4~2031.3)

グループ
長期ビジョン
「Try & Discover
2025」
(2021.4~2026.3)

グループ修正利益
2,000億円以上を目指す※
(2031年3月期)

次期長期ビジョンに向けて
グループ一体経営を一段と推進
→ P.50

※グループ修正利益について先行開示